

9月2日の竜巻に係る関係省庁災害対策会議（第2回）

議 事 次 第

日時：平成25年9月5日（木）

9：30～

場所：中央合同庁舎第5号館3階
防災A会議室

1. 古屋内閣府特命担当大臣（防災）挨拶
2. 亀岡内閣府大臣政務官（防災担当）による政府調査団調査報告
3. 被害状況及び各省庁の対応状況について
4. その他

政府調査団現地調査場所

③9月3日調査
越谷市大杉・大松



給食センターの
被害の様子



中学校体育館の
被害の様子

①9月3日調査
越谷市下間久里



小学校の被害の様子



住宅街の被害の様子

②9月3日調査
越谷市大杉



住宅街の被害の様子



住宅街の被害の様子

④9月3日意見交換会
越谷市役所

①9月4日調査
野田市谷津



住宅被害の様子



住宅被害の様子

②9月4日調査
野田市岩名

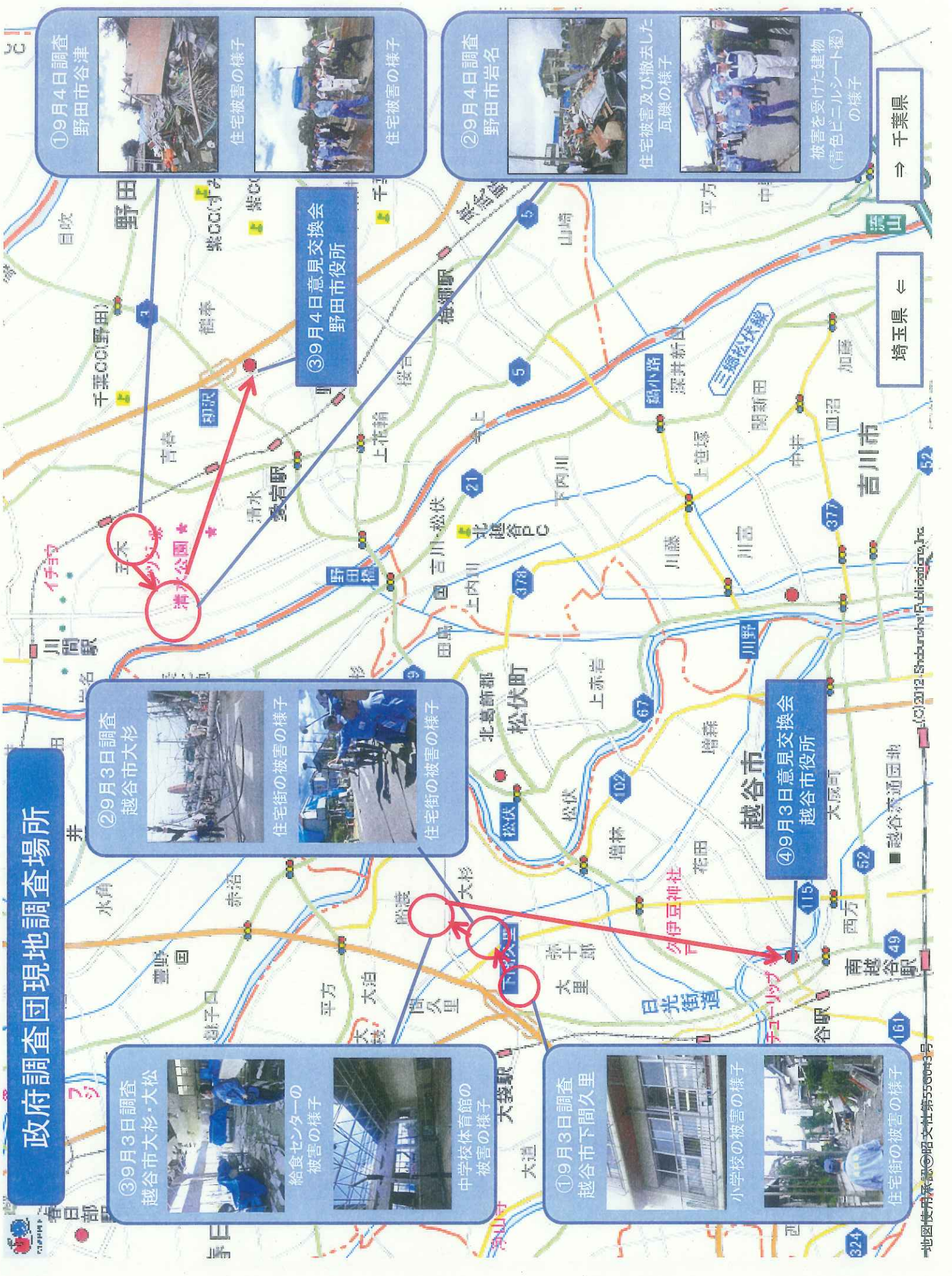


住宅被害及び撤去した
瓦礫の様子



被害を受けた建物
(青色ビニールシート覆)
の様子

③9月4日意見交換会
野田市役所



埼玉県 ←

⇒ 千葉県



平成25年9月4日
内閣府（防災担当）

9月2日の竜巻による被害に係る政府調査団（埼玉県）報告

1 概要

9月2日に発生した竜巻による災害に伴い、被害状況及び現地の対応状況等を把握するため、政府は亀岡内閣府大臣政務官を団長とする政府調査団を埼玉県に派遣し、被災自治体の首長等と意見交換を行うとともに、被災現場の調査を実施しました。

2 調査日

平成25年9月3日（火）

3 調査先（※別紙1参照）

埼玉県

4 編成（※別紙2参照）

亀岡内閣府大臣政務官以下7名

5 調査の概要（※別紙3参照）

- (1) 越谷市の被災現場に入り、桜井南小学校、大杉地区の住家街、第二給食センター及び北陽中学校の被災状況を調査しました。
- (2) その後、越谷市役所において、岩崎埼玉県副知事、高橋越谷市長等から被災状況等の説明を受け、意見交換を行いました。

9月2日の竜巻による被害に係る政府調査団(埼玉県)行程

【9月3日(火)】

時 間		現 地 調 査 行 程
13:50	14:40	越谷市被災現場調査 ▪ 越谷市立桜井南小学校 ▪ 大杉地区 ▪ 第二学校給食センター ▪ 越谷市立北陽中学校
15:10	15:40	越谷市役所 ▪ 被災状況等聴取 ▪ 意見交換(埼玉県副知事、越谷市長等) ▪ ぶら下がり取材

○政府調査団（埼玉県）派遣者名簿

	省庁名	官 職	氏 名
1	内閣府	大臣政務官【団長】	亀岡 偉民
2	内閣府	大臣政務官秘書官	北川 公也
3	内閣府	政策統括官（防災担当）付参事官（調査・企画担当）	藤山 秀章
4	内閣府	政策統括官（防災担当）付企画調整官	藤條 聡
5	内閣府	政策統括官（防災担当）付参事官補佐	中澤 篤志
6	内閣府	政策統括官（防災担当）付主査	桑嶋 祐太
7	内閣府	政策統括官（防災担当）付	千野 勇生

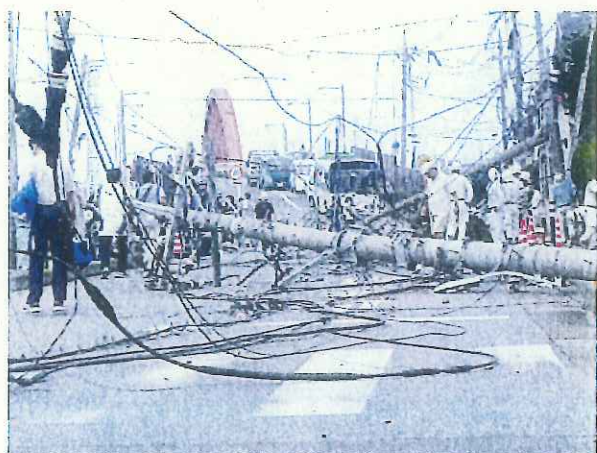
9月2日の竜巻による被害に係る 政府調査団の現地調査概要



小学校校舎の被害の様子
【埼玉県越谷市下間久里地区】



住宅街の被害の様子①
【埼玉県越谷市下間久里地区】



住宅街の被害状況②
【埼玉県越谷市大杉地区】



住宅街の被害状況を調査する亀岡
政務官【埼玉県越谷市大杉地区】



住宅街の被害の様子③
【埼玉県越谷市大袋地区】



給食センターの被害状況を調査する
亀岡政務官【埼玉県越谷市大杉地区】



中学校体育館の被害の様子
【埼玉県越谷市大松地区】



中学校体育館の被害状況を調査する
亀岡政務官【埼玉県越谷市大松地区】



住宅街の被害の様子④
まつぶしまちおおかわど
【埼玉県松伏町大川戸地区】



住宅街の被害の様子⑤
まつぶしまちおおかわど
【埼玉県松伏町大川戸地区】



埼玉県副知事、越谷市長等と意見交換をする亀岡政務官【埼玉県越谷市役所】



(注) 一部、情報先遣チームによる写真を含む。



平成25年9月4日
内閣府（防災担当）

9月2日の竜巻による被害に係る政府調査団（千葉県）報告

1 概要

9月2日に発生した竜巻による災害に伴い、被害状況及び現地の対応状況等を把握するため、政府は亀岡内閣府大臣政務官を団長とする政府調査団を千葉県に派遣し、被災自治体の首長等と意見交換を行うとともに、被災現場の調査を実施しました。

2 調査日

平成25年9月4日（水）

3 調査先（※別紙1参照）

千葉県

4 編成（※別紙2参照）

亀岡内閣府大臣政務官以下15名

5 調査の概要（※別紙3参照）

- (1) 詳細な被害状況や応急対応の活動状況等を把握するため、野田市^{やっ}谷津地区及び^{いわな}岩名地区において被災現場の調査を実施しました。
- (2) その後、野田市役所において、森田千葉県知事、根本野田市長等から被災状況等の説明を受け、意見交換を行いました。

9月2日の竜巻による被害に係る政府調査団(千葉県)行程

【9月4日(水)】

時 間		現 地 調 査 予 定
10:40	11:10	野田市被災現場調査 ・ 谷津地区
11:15	11:40	野田市被災現場調査 ・ 岩名地区
12:00	12:25	野田市役所 ・ 被害状況等説明 ・ 意見交換(知事、市長等) ・ ぶら下がり取材

○政府調査団(千葉県)派遣者名簿

	省庁名	官 職	氏 名
2	内閣府	大臣政務官【団長】	亀岡 偉民
2	内閣府	大臣政務官秘書官	北川 公也
4	内閣府	政策統括官(防災担当)付参事官(防災計画担当)	笹川 敬
4	内閣府	政策統括官(防災担当)付企画官	中島 壮一
5	内閣府	政策統括官(防災担当)付参事官補佐	中澤 篤志
6	内閣府	政策統括官(防災担当)付参事官補佐	前田 治
7	内閣府	政策統括官(防災担当)付	村上 晋平
8	総務省	自治財政局財政課参事官	笠置 隆範
9	消防庁	国民保護・防災部応急対策室長	吉住 智文
10	厚生労働省	社会・援護局総務課災害救助・救援対策室長補佐	喜田川 典秀
11	農林水産省	経営局総務課災害総合対策室長	中東 一
12	国土交通省	水管理・国土保全局防災課長	塚原 浩一
13	国土交通省	住宅局建築指導課建築物防災対策室長	石崎 和志
14	気象庁	観測部計画課情報管理室長	須田 一人
15	環境省	大臣官房廃棄物・リサイクル対策部廃棄物対策課	安部 佳宏

9月2日の竜巻による被害に係る 政府調査団（千葉県）の現地調査概要



被害状況を調査する亀岡政務官
【千葉県野田市谷津地区】



住宅被害の様子
【千葉県野田市谷津地区】



現地にて千葉県知事、野田市長より被害等の
説明受け【千葉県野田市岩名地区】



被害を受けた建物（青色ビニルシート覆）
の様子【千葉県野田市岩名地区】



住宅被害及び撤去した瓦礫の様子
【千葉県野田市岩名地区】



千葉県知事、野田市長等と意見交換をする
亀岡政務官【千葉県野田市役所】

竜巻の現地調査結果(調査期間:9月2日・3日) 1 気象庁



○ 竜巻の強さ:F2
(風速毎秒50~69m)

○ 被害の範囲
長さ:約19km、幅:100~200m
埼玉県さいたま市・越谷市・北葛飾郡松伏町／千葉県野田市／茨城県坂東市



住家屋根飛散



住家屋根飛散



住家屋根飛散

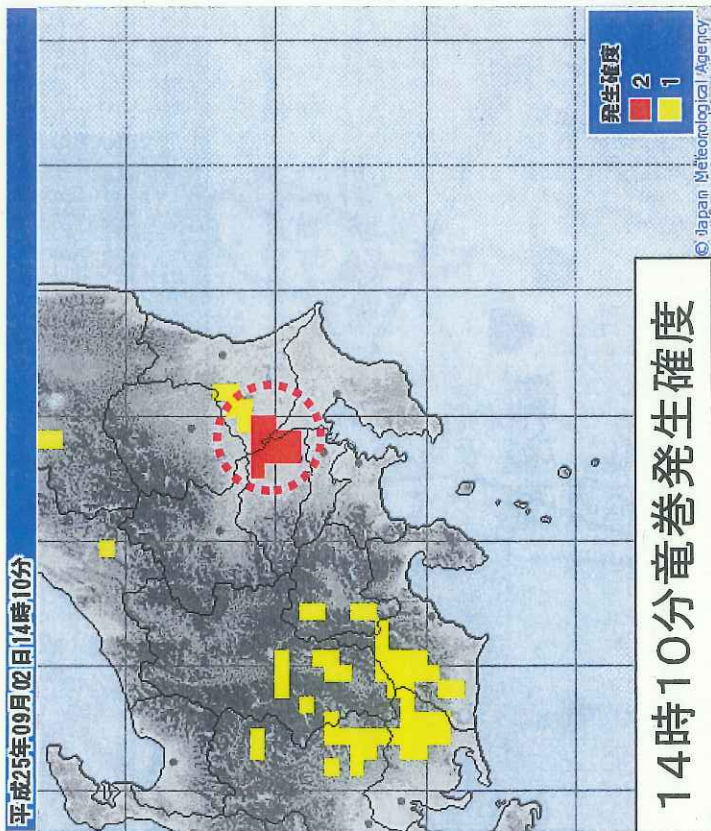
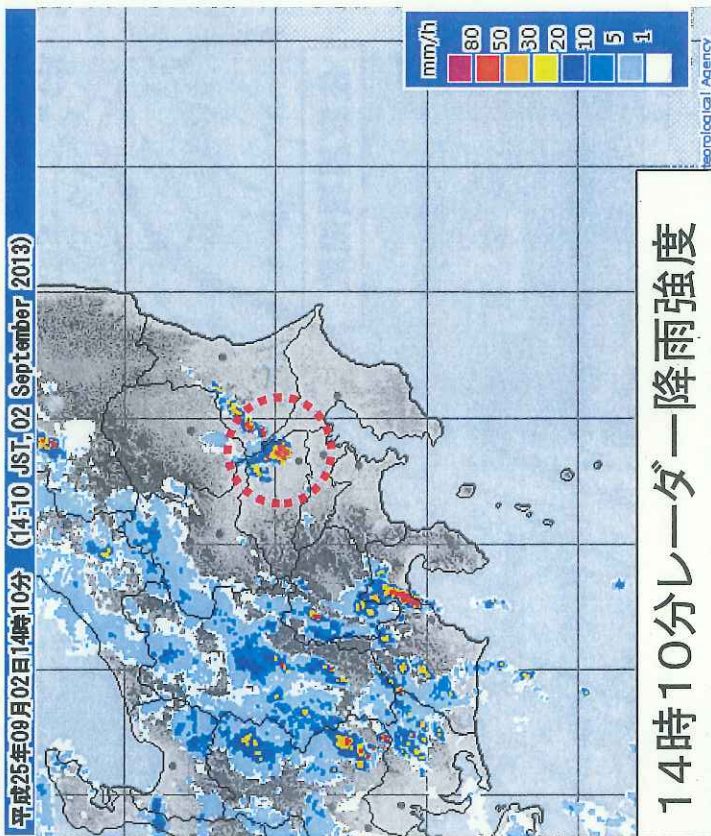


竜巻映像



9月2日の気象状況

- ・関東地方には九州北部から伸びる前線が停滞しており、この前線に向かって暖かく湿った空気が流れ込んでいた。さらに、日中の地上気温の上昇が加わり、大気の状態が非常に不安定となっていた。
- ・14時頃、埼玉県・千葉県付近に発達した積乱雲が発生した。突風はこの積乱雲付近で発生したものとみられる。



注意報、気象情報の発表状況

雷と突風及び降ひように関する関東甲信地方気象情報 第7号

9月2日04時40分 気象庁発表

関東甲信地方では、2日夜遅くにかけて落雷や竜巻などの激しい突風、降ひように注意してください。

越谷市を対象とした注意報 熊谷地方気象台 発表

雷注意報 9月2日09時26分

大雨、洪水、雷注意報 9月2日13時50分

竜巻注意情報

9月2日14時11分 熊谷地方気象台 発表

野田市を対象とした注意報 銚子地方気象台 発表

雷注意報 9月2日07時50分

竜巻注意情報

9月2日14時11分 銚子地方気象台 発表

平成 25 年 9 月 2 日に発生した突風による被害状況等について（第 6 報）

平成 25 年 9 月 4 日（水）15 時 00 分

消 防 庁 災 害 対 策 室

※下線部分は、前回からの変更箇所

1 気象の状況（気象庁情報）

- ・関東地方には九州北部から伸びる前線が停滞しており、この前線に向かって暖かく湿った空気が流れ込んでいた。さらに、日中の地上気温の上昇が加わり、大気の状態が非常に不安定となっていた。
- ・14 時頃、埼玉県・千葉県付近に発達した積乱雲が発生した。突風はこの積乱雲付近で発生したものとみられる。

2 被害の状況

都道府県名	人的被害				住家被害					非住家被害	
	死者 人	行方不明者 人	負傷者		全壊 棟	半壊 棟	一部破損 棟	床上浸水 棟	床下浸水 棟	公共建物 棟	その他 棟
			重傷 人	軽傷 人							
埼玉県			7	56	13	※ 989				1	調査中
千葉県				1	8	4	141				調査中
合計	0	0	7	57	21	1,134		0	0	1	調査中

※埼玉県の住家被害の程度（半壊、一部破損）については、現在精査中

3 消防機関の動き

9月 2日 越谷市消防本部から、2日14時43分に埼玉県下消防相互応援協定に基づく応援を要請 → 13消防本部から計28隊が出動し、活動を実施 → 21時40分に県内応援活動を終了

4 消防防災ヘリコプターの活動

9月 2日 15時05分 埼玉県防災航空隊が、上空からの情報収集のため離陸 → 18時25分に帰投

9月 3日 9時19分 埼玉県防災航空隊が、上空からの情報収集のため離陸 → 10時45分に帰投

9時30分 千葉市消防航空隊が、上空からの情報収集のため離陸 → 11時22分に帰投

5 消防庁の対応

9月 2日 15時30分 応急対策室長を長とする災害対策室設置

19時30分 関係省庁災害対策会議に災害対策官が出席

9月 4日 9時10分 政府調査団として千葉県に応急対策室長を派遣

問い合わせ先

消防庁災害対策室

五十嵐・矢竹・原・和田

TEL 03-5253-7527

FAX 03-5253-7537

9月2日に発生した突風による被害情報

※これは速報値であり、数値等は今後も変わることがある。

1. 気象情報

○ 平成25年9月2日に発生した竜巻について(9月3日 16時55分 気象庁発表)

- ・9月2日14時頃、埼玉県さいたま市、越谷市、北葛飾郡松伏町、千葉県野田市、および茨城県坂東市において突風が発生し、大きな被害が発生。
- ・気象庁、気象研究所、東京管区气象台、熊谷地方气象台、銚子地方气象台は、職員を気象庁機動調査班(JMA-MOT)として派遣し、現地調査を実施。この突風をもたらした現象は、竜巻と認定。
- ・この突風の強さは、藤田スケールでF2と推定。

2. 文部科学省関係の被害情報(9月4日16時00分現在)

(1) 人的被害

- ・埼玉県内の小学校(下校後)で生徒1名が骨折、その他1名が軽傷。
- ・埼玉県内の中学校で生徒8名が軽傷。

(2) 物的被害

都道府県名	国立学校施設 (校)	公立学校施設 (校)	私立学校施設 (校)	社会教育・体育、 文化施設等 (施設)	文化財等 (件)	研究施設等 (施設)	計
埼玉県		4		3			7
千葉県		1					1
計		5		3			8
2県		小 2 中 2 その他 1		社会体育 3			

・主な被害状況: 建具・ガラス破損、外壁破損、屋根破損、電柱倒壊、等

3. 文部科学省の対応

- ・千葉県及び埼玉県の各教育委員会に対し、児童生徒等の安全確保及び二次災害の防止を要請(9月2日17時56分)。
- ・関係省庁災害対策会議に施設企画課担当官が出席(9月2日19時30分)。

4. 短縮休校等の状況(9月4日16時00分現在)

・都道府県教育委員会から報告があり把握できた短縮休校等の状況は以下のとおり。

短縮授業(9月4日) 1県 2校 (埼玉県(小1、中1))

5. 今後の対応

引き続き教育委員会等と連携を密にしつつ、被害状況等の収集に努める。

<p><担当> 文教施設企画部施設企画課防災推進室 室長 森 政之(内線2988) 専門官 松下 洋介(内線3674) 電話:(代表)03-5253-4111 (直通)03-6734-2290</p>
--

平成25年9月2日に発生した突風による被害状況について（第4報）

※ これは速報であり、数値等は今後変わることもあります。

1. 本省及び地方支分部局の体制について

国土交通本省	9月 2日	15:30	注意体制
関東地方整備局	9月 2日	15:30	災害対策本部設置（応援体制）
国土地理院	9月 3日	13:20	警戒体制

2. 気象の概況（気象庁情報）

(1)9月2日の状況

- ・関東地方には九州北部から伸びる前線が停滞しており、この前線に向かって暖かく湿った空気が流れ込んでいた。さらに、日中の地上気温の上昇が加わり、大気の状態が非常に不安定となっていた。
- ・14時頃、発達した積乱雲にともない、埼玉県さいたま市、越谷市、北葛飾郡松伏町、千葉県野田市、および茨城県坂東市にかけて、竜巻が発生した。
- ・この竜巻は、風速は毎秒50～69メートルに達した（藤田スケールのF2）と推定された。

(2)今後の見通し

- ・前線は5日にかけて引き続き本州付近に停滞し、台風から変わった低気圧周辺の暖かく湿った空気の影響で活動が活発となる見込み。
- ・台風から変わった低気圧と前線の影響で、5日にかけて西日本から北日本にかけての広い範囲で激しい雨が降る見込み。
- ・土砂災害・河川の増水やはん濫・低地の浸水に警戒。落雷や竜巻などの激しい突風に注意。

3. 国土交通省の対応

- 国土交通省として引き続き被害情報の収集・把握に努める。
- 防災ヘリコプター「あおぞら号」によりTEC-FORCE（先遣隊）7名が埼玉県越谷市、千葉県野田市の被災状況を調査。（9/2）
- 関東地方整備局より、リエゾン6名を埼玉県庁、埼玉県越谷市、千葉県野田市へ派遣し、被害情報の収集、自治体からの支援要望等について収集。（9/2）
- 松下国土交通大臣政務官を筆頭とした、国土交通省調査団（9名）を埼玉県越谷市、松伏町、千葉県野田市へ派遣。（9/3）
- 関東地方整備局より、照明車9台出動準備完了後、準備解除。
- 国土技術政策総合研究所の対応
 - 国土技術政策総合研究所の専門家1名を埼玉県越谷市に派遣し、現地調査を実施（9/2）
 - 国土技術政策総合研究所の専門家3名を埼玉県越谷市、松伏町、千葉県野田市に派遣し、現地調査を実施（9/3）
- 建築研究所の対応
 - 建築研究所の専門家1名を埼玉県越谷市に派遣し、現地調査を実施（9/2）
 - 建築研究所の専門家4名を埼玉県越谷市、松伏町、千葉県野田市に派遣し、現地調査を実施（9/3）

4. 国土地理院の対応

- 埼玉県及び千葉県の被害状況把握のため、空中写真撮影準備中（9/3）

5. 気象庁の対応

- ・気象庁機動調査班を埼玉県（2班計10名）・千葉県（3班計8名）の現地に派遣して調査を実施。（9/2）
- ・気象庁機動調査班を埼玉県（4班計17名）・千葉県（5班計17名）の現地に派遣して調査を実施。（9/3）
- ・気象庁として、引き続き気象状況の把握と情報発信に努める。

6. 海上保安庁の対応

- ・気象警報等に留意し、随時、即応態勢をとり、情報収集を実施。

7. 一般被害の状況 (消防庁情報 9/4 15:00時点)

- ・重軽傷者64人 (埼玉県63人 (うち重傷者7人)、千葉県1人)

8. 所管施設等の状況

○河川 (9月3日14:00時点)

- ・停電の影響により、CCTVカメラ (江戸川右岸) 1台の映像配信が停止していたが、その後電気の復旧により、映像配信も復旧。
- ・その他大きな被害情報無し

○海岸保全施設の被災状況等 (9月3日14:00時点)

- ・被害情報なし。

○道路 (9月4日15:00現在)

【高速道路】

被災による通行止め：なし

○印は規制中箇所

路線名	区間名	被災状況	備考

【直轄】

被災による通行止め：なし

○印は規制中箇所

路線名	区間名	被災状況	備考

(参考)

国道4号

埼玉県越谷市、下間久里交差点付近で竜巻で巻きあげられた木材、ガラス等が散乱。9月2日20時08分清掃

【補助国道】

被災による通行止め：なし

○印は規制中箇所

路線名	区間名	被災状況	備考

【地方道】

9月2日 18:00 9月3日 06:00 9月3日 14:00 9月4日 15:00
 埼玉県 2区間 → 埼玉県 規制なし → (被災・規制箇所なし) → (被災・規制箇所なし)

(参考)

千葉県

(主)有機野田線 野田市谷津 電線の切断により片側交互通行を実施。 →9月2日15:30規制解除

(主)つくば野田線 野田市目吹 歩道上にトラックが横転しているため歩道通行止め。 →9月2日18:15規制解除

埼玉県

(一)越谷八潮線 越谷市下間久里 倒壊家屋からのガス漏れにより全面通行止め。 →9月2日17:15規制解除

(一)平方東京線 越谷市大字大松地先 沿道家屋の屋根瓦散乱により全面通行止め。 →9月2日20:30規制解除

○鉄道関係 (9月4日15:00現在)

- ・現時点において、被害情報無し

○自動車関係 (9月4日15:00現在)

【バス関係】

- ・現時点において、被害情報無し

【トラック関係】

- ・車両横転:3件、営業所等(車両被害含む)損壊:2件(人的被害なし)の被害あり。

【整備事業関係】

- ・現時点において、被害情報無し

○海事関係(9月4日15:00現在)
・現時点において、被害情報なし

○港湾関係(9月4日15:00現在)
・現時点において、被害情報なし

○航空関係(9月4日15:00現在)
・現時点において、被害情報なし

○物流関係(9月4日15:00現在)
・現時点において、被害情報なし

○下水道(9月4日15:00現在)
【埼玉県春日部市】
・停電に伴い、8箇所のマンホールポンプが停止し、バキューム車による応急対応を実施。
現時点で、復旧済み。

○公園(9月4日15:00時点)
・しらこぼと運動公園(埼玉県越谷市)において、多目的広場防球ネット倒壊、
陸上競技場外周フェンス破損、陸上競技場シャッター・階段・門扉破損の被害有。
・埼玉県越谷市内4公園(大杉公園、大杉第二公園、梅林公園、西大袋第7公園)においてパーゴラ、
体育館ガラス、遊具の破損、倒木の被害有。

○宅地(9月4日15:00時点)
・被害情報なし。

○区画整理(9月4日15:00時点)
・埼玉県越谷市西大袋土地区画整理事業区域内において、瓦、窓ガラス等の被害30件発生。
(家屋等の倒壊、人的被害 なし)

○公営住宅等関連(9月4日15:00時点)
・被害情報なし。

(被災者の住宅確保支援について)

- ・埼玉県において、県営住宅による一時入居の受入れ体制準備中。
- ・野田市において、市営住宅による一時入居の受入れ体制準備中。
(千葉県は、野田市の要請があった場合の受入れ体制を準備中。)

・応急仮設住宅について、(社)プレハブ建築協会に対し、県から要請があり次第、
速やかに対応できるよう準備を指示。

○官庁施設(9月3日6:00時点)
・被害情報なし。

○観光関係(9月4日15:00現在)
登録ホテル・旅館に関する被害情報なし。

問合先：水管理・国土保全局防災課災害対策室 佐々木
代 表：03-5253-8111 内線35-822
直 通：03-5253-8461

9月2日の竜巻による被害状況等について

- ※ これは速報であり、数値等は今後も変わることがある
- ※ 下線部は、前回からの変更箇所

平成25年9月4日
19時00分現在
内閣府

1. 気象状況（気象庁情報：9月4日14:00現在）

(1) 気象の概況と見通し

【概況】

- ・関東地方には九州北部から伸びる前線が停滞しており、この前線に向かって暖かく湿った空気が流れ込んでいた。
さらに、日中の地上気温の上昇が加わり、大気の状態が非常に不安定となっていた。
- ・14時頃、発達した積乱雲にともない、埼玉県さいたま市、越谷市、北葛飾郡松伏町、千葉県野田市、および茨城県坂東市にかけて、竜巻が発生した。
- ・この竜巻は、風速は毎秒50～69メートルに達した（藤田スケールのF2）と推定された。

【今後の見通し】

- ・前線は5日にかけて引き続き本州付近に停滞し、台風から変わった低気圧周辺の暖かく湿った空気の影響で活動が活発となる見込み。
- ・台風から変わった低気圧と前線の影響で、5日にかけて西日本から北日本にかけての広い範囲で激しい雨が降る見込み。
- ・土砂災害・河川の増水やはん濫・低地の浸水に警戒。落雷や竜巻などの激しい突風に注意。

2. 人的・物的被害の状況（消防庁調べ：9月4日15:00現在）

都道府県名	人的被害				住家被害						非住家被害	
	死者 人	行方 不明者 人	負傷者		全壊 棟	半壊 棟	一部 破損 棟	床上 浸水 棟	床下 浸水 棟	合計 棟	公共 建物 棟	その 他 棟
			重傷 人	軽傷 人								
埼玉県			7	56	13	※989				1002	1	調査中
千葉県				1	8	4	141			153		調査中
合計	0	0	7	57	21	1,134		0	0	1155	1	調査中

※埼玉県の住家被害の程度（半壊、一部破損）については、現在精査中

3. 避難状況等

(1) 避難指示（消防庁調べ：9月4日15:00現在）

- ・発令なし

(2) 避難勧告（消防庁調べ：9月4日15:00現在）

- ・発令なし

(3) 避難の状況（内閣府調べ：9月4日10:00現在）

- ・千葉県 なし
- ・埼玉県 11名（越谷市）

(4) 孤立の状況（内閣府調べ：9月4日10:00現在）

- ・孤立情報なし

4. その他被害の状況

(1) ライフライン

○電力（経済産業省調べ：9月4日14:15現在）

【東京電力㈱】

①停電戸数：約0戸

②延べ停電戸数：約65,100戸

③主な停電地域：

埼玉県 越谷市、春日部市、北葛飾郡松伏町、宮代町

千葉県 野田市

④主な設備被害：多数の飛来物（トタン板等）が電線、鉄塔に付着している状況。
突風による配電設備の損壊等。

⑤復旧見込み：復旧済み

○都市ガス（経済産業省調べ：9月4日15:00現在）

・東彩ガス（埼玉県越谷市外）

ガスメーターの固定バンド外れ（ガス漏れなし。復旧済み。）が1件。

引き続きパトロール継続中。

○水道（厚生労働省調べ：9月4日15:00現在）

・被害情報なし

○通信関係の状況（総務省調べ：9月4日16:30現在）

	事業者	被害状況等
固定電話	NTT東日本	・埼玉県で約300回線が断。
	NTTコミュニケーションズ	・被害なし
	KDDI	・被害なし
	ソフトバンクテレコム	・復旧済み
携帯電話等	NTTドコモ	・復旧済み
	KDDI (au)	・復旧済み
	ソフトバンクモバイル	・復旧済み
	イー・アクセス	・復旧済み
	ウィルコム	・被害なし
	UQコミュニケーションズ	・3→1局（埼玉県）が停波
	WCP	・3→2局（埼玉県）が停波

○放送関係の状況（総務省調べ：9月4日16:30現在）

<地上波> 被害情報なし

(2) 道路 (国土交通省調べ: 9月4日 15:00 現在)

- ・ 高速道路の通行止め状況: 現在、被災による通行止めなし
- ・ 直轄国道の通行止め状況: 現在、被災による通行止めなし
- ・ 道府県管理国道の通行止め状況: 現在、被災による通行止めなし
- ・ 都道府県道の通行止め状況: 現在、被災による通行止めなし (延べ2区間で通行止め)

(3) 交通機関

○鉄道 (国土交通省調べ: 9月4日 15:00 現在)

- ・ 現在、運行休止なし

(4) 文教施設等 (文部科学省調べ: 9月4日 16:00 現在)

区分	被災箇所数
国立学校施設	
公立学校施設	5
私立学校施設	
社会教育・体育、文化施設等	3
文化財等	
研究施設等	
計	8

※主な被害状況: 建具・ガラス破損、外壁破損、屋根破損、電柱倒壊 等

(5) 農林水産関係 (農林水産省調べ: 9月4日 15:00 現在)

区分	主な被害	被害数	被害地域 (現在2県から報告あり)
農作物等	農作物の倒伏	調査中	埼玉県
	ビニールハウスの損壊	5棟	埼玉県、千葉県

注: 被害については、現時点で判明しているものを記載しており、引き続き調査中。

(6) 社会福祉施設等関係 (厚生労働省調べ: 9月4日 15:00 現在)

- ・ 埼玉県で4カ所 (避難中の施設なし) が被災。
人的被害はなし (窓ガラス破損等)。

(7) 病院等関係 (厚生労働省調べ: 9月4日 15:00 現在)

- ・ 被害情報なし

(8) 観光関係 (国土交通省調べ: 9月4日 15:00 現在)

- ・ 登録ホテル・旅館に関する被害情報なし。

(9) その他

○がれきの発生状況 (環境省調べ: 9月4日 15:00 現在)

- ・ 埼玉県越谷市・松伏町、千葉県野田市で災害廃棄物の発生が見込まれる (詳細調査中)

5. 政府の主な対応

(1) 政府調査団の派遣

- ・ 亀岡内閣府大臣政務官（防災担当）を団長とする政府調査団を埼玉県へ派遣（9月3日）
- ・ 亀岡内閣府大臣政務官（防災担当）を団長とする政府調査団を千葉県へ派遣（9月4日）

(2) 関係省庁災害対策会議の開催

- ・ 関係省庁災害対策会議を開催し、今後の気象状況の見通し及び各省庁の対応状況について情報共有を行うとともに、以下のとおり確認した。（9月2日19:30）

9月2日の突風被害への対応にあたり、以下のとおり、関係地方公共団体と連携を密にし、政府一丸となって、対応に万全を期することとする。

- 1 迅速な被害状況の把握に努め、関係省庁間の情報共有を図ること
- 2 被災者の方々が一日も早く安心した生活に戻れるよう、各省庁において可能な限りの支援を行うこと
- 3 気象庁から、大気の非常に不安定な状態が続くと発表されていることから、引き続き、今後の気象状況を注視しながら、緊張感を持って、警戒・監視にあたること

(3) 災害救助法の適用

下記市町村は、いずれも、多数の者が生命等に危害を受けるおそれが生じており、避難して継続的な救助が必要なため

- ・ 埼玉県：越谷市、北葛飾郡松伏町

(4) 各府省庁の対応

①内閣府の対応

- ・ 内閣府情報対策室を設置（9月2日14:55）
- ・ 情報先遣チームとして職員3名を派遣（9月2日15:45出発）し、現地調査及び情報収集を実施（9月2日～3日）。

②警察庁の対応

- ・ 警察庁は、関係管区警察局や都道府県警察との連絡体制を強化するとともに関連情報の収集を実施
- ・ 埼玉県警察及び千葉県警察では、警備部長等を長とする災害警備本部を設置し、指揮体制を確立するとともに、被害情報の収集、関係機関との連絡等を実施。

【埼玉県警察】

- ・ 所轄の越谷署員、春日部署員等のほか、機動隊員84名、管区機動隊54名、自動車警ら隊8名、交通規制課員5名が現場出向
- ・ 越谷署員、機動捜査隊員、自動車警ら隊員等による被災地の警戒活動を実施（9月2日～）
- ・ 越谷署員が倒壊家屋から2名を救出（いずれも軽傷）
- ・ 2日14:55頃から警察航空隊ヘリ2機を運航し、ヘリテレ映像を送信。

【千葉県警察】

- ・ 所轄の野田署員のほか、機動隊員14名、自動車警ら隊4名、警察航空隊1機4名が現場出向
- ・ 機動隊員による被災地の警戒活動を実施。2日22:30任務解除（停電解消のため）
- ・ 野田署員等による被災地の警戒活動を実施（9月3日～）
- ・ 2日15:23頃から警察航空隊ヘリ1機を運航し、ヘリテレ映像を送信

③消防庁の対応

- ・ 応急対策室長を長とする災害対策室設置（9月2日15:30）
- ・ 埼玉県防災航空隊が、上空からの情報収集を実施（2日15:05離陸、18:25に帰投）

- ・ 埼玉県防災航空隊が、上空からの情報収集を実施（3日9:19離陸、10:45に帰投）
- ・ 千葉市消防航空隊が、上空からの情報収集を実施（3日9:30離陸、11:22に帰投）
- ・ 越谷市消防本部から、2日14:43に埼玉県下消防相互応援協定に基づく応援を要請。13消防本部から計28隊が出動し、活動実施。2日21:40に応援活動終了。

④海上保安庁の対応

- ・ 気象警報等に留意し、随時、即応態勢をとり、情報収集を実施

⑤金融庁の対応

- ・ 災害救助法の適用決定を受け、埼玉県内の関係金融機関等に対し、日本銀行と財務省関東財務局の連名で「9月2日に発生した突風等にかかる災害に対する金融上の措置について」を発出し、預金の払戻時の柔軟な取扱い等、被災者の便宜を考慮した適時的確な措置を講ずるよう要請（9月2日）

⑥総務省の対応

- ・ 災害救助法の適用を受けた地域を告知先とする無線局免許人に対し、電波利用料債権の催促状及び督促状の送付を停止する措置を実施（9月3日埼玉県越谷市、同北葛飾郡松伏町）

⑦財務省の対応

- ・ 平成25年9月2日に発生した突風等による災害を危機認定し、日本政策金融公庫から指定金融機関（日本政策投資銀行、商工組合中央金庫）を通じた危機対応融資の対象に追加、財務省、中小企業庁及び農林水産省の連名で指定金融機関に対して同内容の通知文書を発出（9月3日）
- ・ 災害救助法の適用を踏まえ、埼玉県に係る被災中小企業者への対応として、窓口における親身な対応、資金の円滑な融通等を要請する通知文書を、財務省、中小企業庁等の連名で日本政策金融公庫等に対して発出（9月3日）
- ・ 埼玉県、千葉県に対し、関東財務局から利用可能な国有財産（未利用地及び国家公務員合同宿舎）のリストを情報提供（9月3日）。

⑧文部科学省の対応

- ・ 千葉県及び埼玉県の各教育委員会に対し、児童生徒等の安全確保及び二次災害の防止を要請（9月2日17:56）

⑨厚生労働省の対応

- ・ 避難所の生活環境の整備等について、十分な配慮を行うよう埼玉県に通知（9月2日）
- ・ 適用市町村に職員を派遣して、災害救助法についての説明会を実施。（9月4日）

⑩経済産業省の対応

- ・ 埼玉県越谷市、北葛飾郡松伏町、千葉県野田市に職員を派遣し、中小企業関係被害情報収集を実施（9月3日）
- ・ 災害救助法の適用を踏まえ、埼玉県において被災中小企業者対策として、特別相談窓口の設置、災害復旧貸付の適用、既往債務の返済条件緩和等、小規模企業共済災害時即日貸付の適用の措置を講じた（9月3日）

⑪農林水産省の対応

- ・災害救助法が適用された埼玉県の関係金融機関に対し、通帳等を紛失した預貯金者等に対する応急措置の要請通知を発出（9月3日）

⑫国土交通省の対応

- ・国土交通本省注意体制（9月2日15:30）
- ・防災ヘリコプター「あおぞら号」によりTEG-FORCE（先遣隊）7名が埼玉県越谷市、千葉県野田市の被災状況を調査。（9月2日）
- ・関東地方整備局より、リエゾン6名を埼玉県庁、埼玉県越谷市、千葉県野田市へ派遣し、被害情報の収集、自治体からの支援要望等について収集。（9月2日）
- ・松下国土交通大臣政務官を筆頭とした、国土交通省調査団（9名）を埼玉県松伏町、千葉県野田市へ派遣中（9月3日）
- ・国土技術政策総合研究所の専門家1名を埼玉県越谷市に派遣し、現地調査を実施（9月2日）
- ・国土技術政策総合研究所の専門家3名を埼玉県越谷市、松伏町、千葉県野田市に派遣し現地調査を実施（9月3日）
- ・建築研究所の専門家1名を埼玉県越谷市に派遣し、現地調査を実施（9月2日）
- ・建築研究所の専門家4名を埼玉県越谷市、松伏町、千葉県野田市に派遣し、現地調査を実施（9月3日）

⑬気象庁の対応

- ・気象庁機動調査班を埼玉県（2班計10名）・千葉県（3班計8名）の現地に派遣して調査を実施。（9月2日）
- ・気象庁機動調査班を埼玉県（4班計17名）・千葉県（5班計17名）の現地に派遣して調査を実施。（9月3日）
- ・引き続き気象状況の把握と情報発信に努める。

⑭環境省の対応

- ・齋藤環境大臣政務官を筆頭とし、環境省本省（2名）、関東地方環境事務所（2名）が現地調査を実施。（9月3日）

確認事項 (案)

○被災地において、大雨が予想されていることから、被害の拡大防止に努めること。

○政府調査団の調査結果等を踏まえ、被災者の方々が一日も早く安心した生活に戻れるよう、各省庁において可能な限りの支援を行うこと。

「竜巻等突風対策局長級会議」の開催について

1 趣旨

平成25年9月2日に埼玉県越谷市等で竜巻とみられる突風により大きな被害が発生したことに鑑み、関係府省庁の局長クラスから構成される標記会議を開催し、取り組むべき竜巻等突風対策を早急に取りまとめる。

2 検討事項

- ・平成24年8月「竜巻等突風対策局長級会議報告」のフォローアップ
- ・竜巻等突風予測情報の改善
- ・地方公共団体における災害情報等の伝達のあり方
- ・被害軽減方策（窓ガラス対策等）
- ・被災者支援
- ・その他フォローアップを踏まえて必要な検討項目を追加

3 メンバー

座長 亀岡内閣府大臣政務官
内閣府政策統括官(防災担当)
警察庁警備局長
消防庁次長
文部科学省研究開発局長
厚生労働省社会・援護局長
農林水産省経営局長
経済産業省大臣官房長
国土交通省水管理・国土保全局長
気象庁次長
環境省大臣官房長
防衛省運用企画局長

※ 必要に応じてメンバーを追加する。

4 当面のスケジュール

第1回会議を9月6日（金）に開催し、その後、数回の会議開催（必要に応じて、有識者からの意見聴取、現地聞き取りを実施）を経て、年内に対策を取りまとめる。

5 その他

事務局は、内閣府政策統括官(防災担当)付が行う。

(案)

竜巻等突風対策局長級会議

(第1回)

議 事 次 第

日 時：平成25年9月6日(金)15:00～16:30
場 所：中央合同庁舎第5号館3階
内閣府防災A会議室

1. 開会

2. 議事

(1) 座長(亀岡内閣府大臣政務官)挨拶

(2) 今般の竜巻被害における現地調査報告について
(内閣府、気象庁、国土交通省)

(3) 各府省庁の取り組み状況について(各府省庁)

①「竜巻等突風対策関係局長級会議報告(平成24年8月)」を
踏まえた各施策、対策の実施状況について

②竜巻等突風対策関係平成26年度概算要求事項について

(4) その他

3. 閉会